



しんろだより

第3号 令和7年7月8日
米子養護学校 進路指導部

一人一人の能力を最大限に伸ばし、自立と社会参加に向けて、より豊かに生きる児童生徒を育成する

高等部卒業後の進路選択への取り組みを紹介します

●高等部 現場実習・校内実習

高等部では、卒業後の進路選択、社会自立に向け、3年間で5回の現場実習を行います。

6月に、1年生は校内実習、2・3年生は現場実習を行いました。企業では8社、A型では5か所、B型では14か所、生活介護では4か所の事業所でお世話になりました。

実習受け入れ企業・事業所の方からは、「10日間休まずに通うことができた」「決められた時間いっぱい作業ができた」「意欲的に一生懸命取り組んでいる」など、生徒の成長や頑張りを評価していただきました。一方、「返事や報告の声が小さい」「自分から質問、相談ができない」「休憩時間の過ごし方（一人で過ごせない）」などの課題も挙げられました。

小学部、中学部、高等部問わず、卒業後の自立・社会参加を見据えて、家庭と連携しながら学校生活の中で「強み」と「課題」に向けて取り組んでいきたいと思えます。

現場実習の1日

スケジュールは例です。事業所によって異なります。
実習先のスケジュールに合わせて現場実習を行っています。

●就労継続支援A型事業所●

8:50 出勤
9:00 作業開始
12:00 昼食・休憩
13:00 午後の作業
15:00 実習終了



●企業(小売業)●

9:00 勤務開始
12:00 昼食・休憩
13:00 午後の勤務
15:00 実習終了



●就労継続支援B型事業所●

9:30 朝の会
9:40 作業①
10:50 休憩
11:00 作業②
12:00 昼食・休憩
13:00 作業③
14:30 片付け・掃除
14:45 振り返り
15:00 実習終了



●生活介護事業所●

9:30 出勤
10:00 ラジオ体操
作業
11:30 昼食・休憩
13:30 午後の活動
14:30 帰りの準備
15:00 実習終了



いろいろな事業所の過ごし方を紹介しましたが、課題になるのが通勤の方法や通勤までの時間をどう過ごすか、退勤後はどこでどのように過ごすかなどです。事業所と学校とでは生活する時間帯が変わってきます。また、放課後等デイサービスを利用していた児童生徒が卒業後はどのように過ごすかを考えていかななくてはなりません。

実習先一覧

○企業

- ・株式会社ゴール米子工場
- ・まるごう上後藤店
- ・株式会社トリーカ大山工場
- ・株式会社東洋食品
- ・株式会社日の出運輸西日本
- ・ドラッグストアウェルネス角盤店
- ・ドラッグストアウェルネス昭和町店
- ・米原物流株式会社

○就労継続支援 A 型事業所

- ・ライフデリ境港米子
- ・しんしあよなご
- ・シェルティ
- ・こころみ
- ・株式会社ひまわり

○就労継続支援 B 型事業所

- ・いちごの広場
- ・かわさき吾亦紅
- ・ワークなぎら
- ・よなご大平園
- ・レゴリス幸伸福市事業所
- ・櫻苑
- ・あそしえ
- ・淀江作業所
- ・あかり広場
- ・くらしラボ
- ・すずしろ
- ・サポートイルカ
- ・まつぼっくり事業所
- ・伯耆みらい

○生活介護事業所

- ・生活介護ときぞう
- ・JOCA 南部
- ・希望の星
- ・支援センターのぞみ

●鳥取県西部地区福祉セミナー

5月23日(金)に福祉セミナーが開催されました。福祉セミナーは、福祉サービスを提供している事業所と福祉サービスを利用する人のつながりを作り、お互いの理解と啓発を進めるためのセミナーです。

当日は45の事業所と100名超えの参加者とても大変賑わっており、県米からは保護者42名、高等部の生徒17名が参加しました。生徒の参加においては事前に事業所調べをして質問を考え、当日は事業所の方から直接お話を伺うことができました。自分から積極的にブースを回って事業所の様子を知ろうとする姿があり、自分がどのような進路に向かいたいかを考える機会となりました。保護者からは、「将来のイメージが漠然としている中でさまざまな福祉サービスや事業所を知る機会となり、進路に対する意識が高まった」という感想をいただきました。

----- 切り取り線 -----

進路に関して知りたい情報がありましたら御記入ください

学部 小・中・高 名前

担任 → 各学部進路指導部